



平成 25 年 12 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社テー・オー・ダブリュー  
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者  
(CEO) 江草康二  
(コード番号：4767 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役兼執行役員管理本部長  
木村 元  
TEL 03-5777-1888

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 11 月 12 日に公表しました平成 26 年 6 月期第 2 四半期（累計）及び通期連結業績予想並びに平成 25 年 8 月 8 日に公表しました平成 26 年 6 月期第 2 四半期（累計）及び通期個別業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

(1) 平成 26 年 6 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	5,498	252	254	139	12 円 59 銭
今回修正予想 (B)	6,160	497	501	296	26 円 74 銭
増減額 (B-A)	662	245	247	156	—
増 減 率 (%)	12.1	97.4	97.3	112.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 6 月期)	6,749	505	510	290	25 円 46 銭

(2) 平成 26 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	10,869	492	496	270	24 円 46 銭
今回修正予想 (B)	11,531	701	707	404	36 円 66 銭
増減額 (B-A)	662	209	210	134	—
増 減 率 (%)	6.1	42.5	42.5	49.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 6 月期)	12,346	850	864	428	37 円 64 銭

## 2. 個別業績予想の修正について

(1) 平成 26 年 6 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	5,344	209	339	241	21 円 16 銭
今回修正予想 (B)	5,912	374	507	348	31 円 43 銭
増減額 (B-A)	568	164	168	107	—
増 減 率 (%)	10.6	78.8	49.6	44.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 6 月期)	6,393	366	499	334	29 円 36 銭

(2) 平成 26 年 6 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	10,544	408	541	348	30 円 61 銭
今回修正予想 (B)	11,112	553	689	448	40 円 60 銭
増減額 (B-A)	568	145	148	99	—
増 減 率 (%)	5.4	35.6	27.4	28.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 6 月期)	11,785	620	763	424	37 円 29 銭

## 3. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の積極的な財政・金融政策の影響により、個人消費や輸出が持ち直す等、景気は穏やかに回復しつつあります。当社グループの属する広告業界におきましては、大手広告代理店の上半期(4～9月)における業績の回復傾向が顕著となっており、当社グループの事業領域であるプロモーション領域におきましても、その傾向は同様であります。

このような事業環境の中、当社といたしましては重要顧客にフォーカスした営業活動や、収益力の向上などにより筋肉質な企業になるための施策を実施してきましたが、これらが一定の成果を挙げ、携帯電話、食品・飲料、自動車、官公庁、金融といった業種で確実な案件の取込みをするにいたりしました。

その結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は平成 25 年 11 月 12 日の公表値を上回る見通しとなりました。

通期の連結業績予想については、実体経済の回復ならびにクライアントの広告需要は未だ不透明な部分が多いため、期初に設定した下期見通しを据え置き、上期業績が予想を上回った部分につき、通期業績予想を修正するものです。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上